



佐世保市と九重町 姉妹都市提携 30 周年

令和3年7月26日で、佐世保市と九重町が姉妹都市を提携して30周年を迎えます。

この30周年を、佐世保市・九重町の発展と両市市民の絆が今後ますます深まる契機にしたいと思います。

佐世保市との交流の歩み

◆ 姉妹都市提携年月日

1991年（平成3年）7月26日

◆ 提携にいたる経緯

九重町の農家が1952年（昭和27年）から農産物を佐世保市場に出荷して以来、長年にわたり野菜や果物の流通面でつながりを深めてきました。

1989年（平成元年）10月に青果関係者の間で「今後は経済的・人材的に、また農産物以外にも海と山の特性を活かした交流を」との話が持ち上がりました。

1990年（平成2年）7月、九重町長から佐世保市長へ姉妹都市提携について要請を行い、1991年（平成3年）7月26日姉妹都市提携の調印が行われました。

◆ 主な交流

・ 九重ふるさと祭りへの佐世保市からの参加（来賓・物産・させばよこい踊りなど）

・ 佐世保かちえてアイラブフェア・お魚まつり・きらきらフェスタなどへの参加

・ 九重町ジュニアデザイン会議による佐世保市の小学校との交流

・ 九重町の「町田川と宝泉寺温泉郷にほたるを育てる会」によるホテルの贈呈

・ 佐世保市児童養護施設「若竹の家」（天心寮）の児童を九重町へ招待

・ 九重の自然を描く絵画展実行委員会による絵画の交流

・ 九重町グリーンツーリズム研究会による農泊体験交流

・ 体育指導委員による交流

その他、あらゆる分野で交流をしています。

2016年（平成28年）4月14日、16日に発生した熊本・大分地震の際には、水500ℓを3000本、ポリタンク20ℓを40個、ご支援していただきました。また、過去の災害時にも多くの支援物資をいただいています。

◆ 姉妹都市提携10周年記念事業

2001年（平成13年）10月20日に開催した第7回ふるさと祭りの開会行事において、10周年記念事業、及び同日夜町内ホテルにて記念レセプションを行いました。

◆ 姉妹都市提携20周年記念事業

2011年（平成23年）7月29日に佐世保市の九十九島観光ホテルで、20周年記念式典及びレセプションを行いました。

◆ 姉妹都市提携30周年記念事業

2021年（令和3年）10月14日に九重文化センターで記念式典等を行います。

産振興協会様、佐世保九重会様からメッセージをいただいていますので、ご紹介します

永遠の友人関係を・・・

佐世保九重会 会長 中原 務

九重町と佐世保市の姉妹都市締結30周年を心よりお喜び申し上げます。

「佐世保九重会」は、佐世保市民有志による任意の団体であり、市内の自営業者やサラリーマン、公務員など、なんのしがらみもない者どうしが集い、九重町民の皆さんと交流することを目的に結成されました。

私自身にとっても平成3年7月の姉妹都市締結はとても喜ばしい出来事でしたが、しばらくはその関係が行政どうしの交流が中心のように感じておりましたので、民間レベルでの交流も必要と思いつき、当時の仲間達と佐世保九重会を立ち上げたことを昨日のこのように思い出します。

それからは九重町の方々が佐世保市を訪れた際は、会をあげて歓待し、市内名所を案内するなどおもてなしを行うとともに、会員による九重宿泊ツアー等を定期的にも実施しました。

私達は九重町の皆さんが大好きなので、会の活動を苦と感じたことはないのですが、こうした活動に目を留めていただき、平成23年10月に当時の坂本町長様から感謝状をいただきましたことは身に余る光栄です。

今はコロナ禍であり、なかなか交流ができずとても残念ですが、今後とも佐世保市民と九重町民のお互いの友人関係が永遠に続くことを強く願っています。

あけみ
重町の
至った
った深
いただ
イベン
である
やくだ
高く、
ものと